



労基署便り 令和5年度 No.9

大河原労働基準監督署



◎ 令和5年労働災害発生状況（11月）

新型コロナウイルス感染症によるものを除きR4及びR5を掲載しています。

	大河原署管内			宮城局管内		
	R4	R5	前年比	R4	R5	前年比
製造業 計	40 (1)	30	-10 (-1)	369 (4)	349 (4)	-20 (0)
食料品製造業	11	14	3	174	177	3
機械金属製造業	17 (1)	11	-6 (-1)	95 (1)	95 (3)	0 (2)
建設業 計	24 (2)	30	6 (-2)	256 (5)	261 (4)	5 (-1)
土木工事業	14 (2)	13	-1 (-2)	82 (4)	75	-7 (-4)
建築工事業	9	13	4	126 (1)	141 (2)	15 (1)
その他の建設	1	4	3	48	45 (2)	-3 (2)
運輸交通業 計	10	6	-4	315 (2)	306 (1)	-9 (-1)
陸上貨物運送業	10	3	-7	290 (2)	272 (1)	-18 (-1)
商業	28	23 (1)	-5 (1)	421	372 (3)	-49 (3)
社会福祉施設	7	10	3	184	201	17
全産業	154 (3)	148 (1)	-6 (-2)	2136 (15)	2116 (18)	-20 (3)

※1 休業4日以上死傷労働災害（労働者死傷病報告による）の速報値。※前年比は死傷者数（人）。※（ ）は内数で死亡者数／※2 機械金属製造業は、鉄鋼業・金属製品・一般機械・電気機械・輸送機械製造業の合計。／※3 陸上貨物運送業は道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計。

（参考）当署管内では令和5年1月～11月において事故の型別の多いものから①転倒26%、②墜落、転落21%、③切れ、こすれ12%の順。

令和5年度「宮城年末年始労働災害防止強化運動」実施中

令和5年12月1日から令和6年1月31日は、「宮城年末年始労働災害防止強化運動」期間です。

～取組はお済ですか？～

- ア 「SafeworK 向上宣言」を活用するなどした事業主及び労働者等による安全衛生方針の表明
- イ 安全衛生活動の点検、評価、改善及び新たな安全衛生計画等の作成
- ウ 事業主等による安全衛生パトロール
- エ 作業内容の変更等に伴う安全衛生教育
- オ 作業場、設備、保護具、通路、標識や表示等の一斉点検
- カ 大掃除等に伴う4S（整理、整頓、清掃、清潔）活動
- キ 年末年始の作業開始時における安全確認
- ク 労働時間の適正管理と過重労働の防止
- ケ 長時間労働を行った労働者に対する医師の面接指導等



宮城労働局 HP（新着情報）

2023年11月30日公表

令和5年度宮城年末年始労働災害防止強化運動

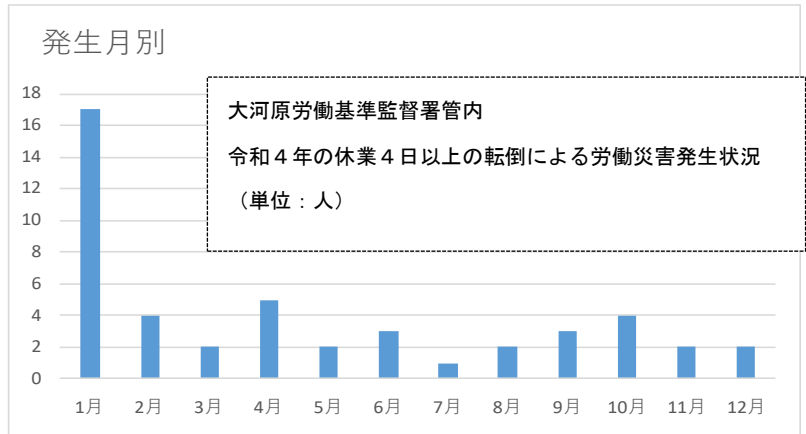
転倒災害を防止しましょう



冬季は、積雪や路面の凍結などにより転倒災害が多く発生する傾向があります。

次の4つに留意して転倒災害を防ぎましょう。

「**転倒災害防止のためのチェックシート**」も併せてご活用ください



1 天気予報に気を配る

寒波が予想される場合などには、労働者に周知し早めに対策をとりましょう。

2 時間に余裕をもって歩行、作業を行う

悪天候による交通機関の遅れが見込まれる場合は、時間に余裕をもって出勤するようにし、落ち着いて作業をするように心がけましょう。屋外では、小さな歩幅で靴の裏全体を地面に付けて歩くようにしましょう。

3 駐車場の除雪・融雪は万全に、出入口などにも注意する

駐車場内や、駐車場から職場までの通路に、除雪や融雪剤の散布を行いましょう。また、出入口には転倒防止用マットを敷き、照明設備を設けて夜間の照度を確保しましょう。

4 職場の危険マップ、適切な履物、歩行方法などの教育を行う

職場内で労働者が転倒の危険を感じた場所の情報を収集し、危険マップなどにより労働者に伝えるようにしましょう。

また、作業に適した履物選びや、雪道や凍った路面上での歩き方を教育しましょう。

ご注意ください

水・油用の耐滑靴、氷上用の耐滑靴、粉体上の耐滑靴は、それぞれ対策が異なります。

市販されている耐滑靴の多くは「水・油用」ですので、雪や氷の上では滑ることがあります。

耐滑靴といえども、冬季の屋外使用では注意が必要となります。



厚生労働省

職場のあんぜんサイト(転倒災害防止の推進について)

あなたの職場は大丈夫? 転倒の危険をチェックしてみましょう

転倒災害防止のためのチェックシート

チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>
1 通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2 床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3 安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4 転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
5 作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
6 ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
7 段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていませんか	<input type="checkbox"/>
8 ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
9 ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>

チェックの結果はいかがでしたか? 問題のあったポイントが改善されれば、きっと作業効率も上がって働きやすい職場になります。どのように改善するか「安全委員会」などで、全員でアイデアを出し合いましょう!

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署 2016.1

発行：大河原労働基準監督署(TEL0224-53-2154) 柴田郡大河原町字新東 24-25

労働条件や安全衛生の確保・改善、労災補償等についてご不明な点やお悩みのことがあれば、お気軽にご相談ください。労働時間制度等のご相談については「労働時間相談・支援班」がご希望に応じて個別訪問で対応いたします。

労働条件関係は監督係、労働災害防止・健康確保対策関係は安全衛生係、労働保険料・労災保険関係は労災係まで。